

福岡県社保協

Fax Mail ニュース

2026.02.16 №.136

福岡県社会保障推進協議会

電話 092-483-0431

FAX 092-483-0435

E-mail syaho@f-kenren.or.jp

令和8年度第1回後期高齢者医療広域連合議会定例会 スタンディング宣伝と議会傍聴してきました！



福岡県自治会館にて、正面玄関と裏口の2ヶ所に分かれてスタンディング宣伝しました！



中山議員との懇談
(1月14日)



伊藤議員との懇談
(1月16日)



請願書提出
(1月22日)

定例会に向け、日本共産党福岡市議会議員の中山郁美議員と北九州市議会議員の伊藤淳一議員と懇談を行い、紹介議員の承諾を得た後、広域連合議会事務局に3つの請願書を提出しました。

第1回福岡県後期高齢者医療広域連合議会定例会が2月12日(木)に開催されました。

今回も全日本年金者組合福岡県本部、福岡・佐賀民医連共同組織連絡会、福岡県社会保障推進協議会の3団体から請願書を提出しました。議会が始まる約30分前には、会場前の道路沿いで宣伝行動を実施しました。年金者組合から8名、福岡医療団から2名、北九州社保協から1名、福建労から2名、県労連から1名、福岡民医連から3名の17名が参加し、その後に議会を傍聴しました。

今回の議会の主な内容は、令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算と令和8年度一般会計・特別会計予算書についてです。中山議員より、高額療養費の上限引き上げ議案質疑や一般質問で次期一人あたりの保険料引き上げやOTC類似薬の患者負担増などについて発言がありましたが、答弁ではどれも納得のいく回答を得ることはできませんでした。

私たちが提出した請願は、中山議員と伊藤議員の2名のみが賛成。賛成少数で不採択となりました。



議会終了後の報告会

先日の衆院選福岡3区から立候補した“はらぐさ”さんも駆けつけてくれましたが、傍聴者の定員20名の制限があり、傍聴できませんでした。傍聴者数制限の撤廃も求める必要があります。

議会終了後の報告会で、中山議員から「自民党政治に追随する立場の議員ばかり。そんな中でおかしいものはおかしいと声を上げ続け、一人ひとりと対話をし県民の立場に立ってくれる議員を増やす必要がある。日常的な運動は大変だが、今回の選挙結果でそうは言ってもらえない状況。来年の冬で引退となるが、後継者ははらが瞳さんと共に諦めずに引き続き一緒に頑張っていく」とお言葉をいただきました。私たちと共に頑張るという思いが、大変励みになりました。

私たちは、年金者組合の方たちと協力して、自治体や議員懇談などの日頃からの働きかけを重視しながら、「賛成」議員を増やすための活動を行っていきます。